



高梁川流域の自然・人・文化など
資源をつなぎ、産業・観光を活性化



GREEN DAYS COLLEGEでは、森林間伐体験や自然観察会など24のプログラムが組まれた

アスエコかわらばん

岡山のエコをお届けします

TAKE FREE!

vol.4

2013年8月30日発行

CONTENTS

- わたしの街のエコ
高梁川流域の自然・人・文化をつなぐ「水辺のユニオン」
- イベント情報
初秋の自然、エコに触れよう！
- 二十四節気 ecoごよみ
「白露」(はくろ)
緑のカーテンを来年に引き継ごう

発行元
環境学習センター アスエコ

〒700-0907
岡山市北区下石井2丁目2-10
TEL.086-224-7272
FAX.086-224-7273

開館時間 10:00~18:00
(13:00~14:00はお休み)
休館日 日曜・祝日・年末年始

「アスエコかわらばん」は、岡山県内のエコな活動や暮らしの情報を発信する、環境啓発フリーペーパーです。

発行月
4, 5, 7, 8, 10, 11, 1, 2月

みんなで作るエコマガジン TAKE FREE

環境 ecoごよみ

絶賛配布中!
特集
今、岡山県北に注目！
持続可能な暮らしへ向けて

発行月 3, 6, 9, 12月

お問い合わせは
こちらまで
環境学習センター アスエコ
TEL.086-224-7272
FAX.086-224-7273

メルマガ会員になりませんか?

旬のエコ知識や岡山のエコイベント情報が盛りだくさん！今すぐ登録して、得しちゃおう★

QRコードを読み取るか、下記アドレスに空メールを送信してね!

a+1258u@dmq.jp

毎月、岡山のエコな情報をお届け



地域の魅力を掘り起こし 新たな連携でまちづくり

岡山県西部を流れる高梁川。豊かな水流や流域の森林、里山などは、たくさんの命や文化を支えてきました。この高梁川流域を二つの地域ととらえ、魅力を再発見して観光や産業を活性化する活動を続けているのが「水辺のユニオン」です。

設立のきっかけは、2007年経済産業省「広域・総合観光集客サービス支援事業」に倉敷商工会議所を中心とした産官学連携組織が採択されたこと。高梁川流域の産業観光開発から始まった活動は、豊かな自然も含めた地域全体のもつ魅力の発信へと広がり、さらには外から人を呼び込む人材育成「高梁川学校」の実施へと発展していきました。

一般社団法人 水辺のユニオン

「GREEN DAY」も、大原氏の理念に基づき、環境保全などを目的に03年から高梁川流域で毎年開かれていたイベント。11年からの事業の事務局を担うようになった水辺のユニオンは、昨年「持続的環境教育への転換」というテーマを掲げて「GREEN DAYS COLLEGE」を創設。教

育イベントや講演会、ワークショップなどを実施しました。さらに近年は、高梁川流域の人々や商品の交流の場である「高梁川マルシェ」をプロデュース。倉敷アイビースクエア中庭広場を会場にマルシェ(市場)を開催。流域をつなぐ場と機会を創り出し、多くの人々が集いました。次回はJR倉敷駅北口 倉敷みらい公園にて、10月19日(土) 10時~19時、20日(日) 10時~16時に開催を予定しています。GREEN DAYS COLLEGEや高梁川マルシェには企画から学生も関わっています。岡野さんは「活動を息の長いものにするためには、思いを受け継ぐ人々を育てることが一番大切です」と話します。



市場をはじめ、ナイトマルシェやライブ、人形劇公演など多彩な催しが開かれ、盛況となった高梁川マルシェ

（※注）昭和29年3月、大原総一郎氏が提唱した高梁川流域連盟の設立趣意書には「高梁川はこの流れによって生きた人々によって守られ、利用され、郷土の文化を生み出し、歴史の流れと共に人々の生命の糧となり、魂の故郷となった。」（中略）高梁川流域の人々は、この川を機縁として互いに理解を深め、相親しみ、協力してこの川を守り、この川で培われた文化や産業の協同体を作り美しく、より合理的に築き上げなければならぬ」とあり、その理念を表している。

一般社団法人 水辺のユニオン

〒710-0054 倉敷市本町9-24
Tel.086-434-8400



お話を聞いたのは、水辺のユニオン事務局局長 岡野 智博さん

※この記事は「環境」2013年春号(No.351)から転載しています。掲載内容は一部修正しています。

平成25年度 第1回新エネルギー普及啓発セミナー

●9月4日(水)

新エネルギーの一層の普及を図ることを目的に、小水力発電の魅力や可能性、再生可能エネルギーの動向と国の事業などについて講演を行います。

- ・講演「古くて新しいエネルギー～小水力発電のあらし～」
一般社団法人 小水力開発支援協会 代表理事 中島 大 氏
- ・再生可能エネルギーの現状と関連予算について
中国経済産業局資源エネルギー環境部

※事前申込みが必要です。

時間 13:30~16:30
場所 津山市役所2階大会議室
定員 60名(定員となり次第締め切り)
お問合せ 公益財団法人 岡山県環境保全事業団
環境学習センター「アスエコ」(中谷)
086-224-7272

満喫自然体験 虫のそらぎ(夜)

●9月14日(土)

鳴き声は聞き覚えがあるけど、姿は見たことがないという虫に出会うチャンス！岡山県自然保護センターでどんな鳴く虫がいるのか観察してみましょう。
※事前申込みが必要です。

時間 18:00~20:00
場所 岡山県自然保護センター
定員 20名
申込み締め切り 9月7日(土)
お問合せ 0869-88-1190
岡山県自然保護センター

植物教室 「公園の樹木をみる会」

一第38回

●9月28日(土)

倉敷市内の公園に植栽された樹木を1本ずつ観察、記録していきます。今回は完成してあまり年数のたっていない公園の樹木を観察します。
※事前申込みが必要です。
時間 10:00~12:00
場所 倉敷市玉島柏島 玉島みなと公園
申込み締め切り 9月27日(金)
お問合せ 086-425-6037
倉敷市立自然史博物館

他にもこちらでたくさん イベントを紹介しています!

アスエコ★エコメール QRコードを読み取って、空メールしてね!



イベント情報の掲載をご希望の方はこちらまで

アスエコかわらばん編集部
TEL 086-221-8448
FAX 086-227-9116
✉ kawaraban@upper-village.com

二十四節気

ecoごよみ

太陰暦を使用していた時代、日本人は一年を二十四の期間に分けて季節の名前をつけました。このコラムでは毎月、その季節の二十四節気にちなんでecoな暮らしの知恵をお届けします。

白露

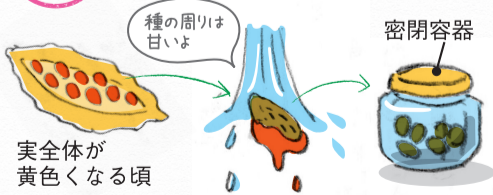
新暦 9月8日頃

白くこ 日中はまだ暑さが残りますが、朝夕の涼しさの中に肌寒さも感じ始め、秋の到来を感じられる頃です。

緑のカーテンを来年へ引き継ごう

種取り POINT

ゴーヤの種を取り、周りの赤いゼリー状のものを水洗いし、陰干して乾燥させ、冷蔵庫等で保管!



片付け POINT

枯れ葉やつるを外し、ネットやプランターを洗って来年まで保管!

土 POINT

前年植物を育てた土に同じ科のものを植えると、連作障害が出ることがあるので注意!